ハイパーサームとパートナー企業、J-DEC 2026にてダイカスト業界向けプラズマ切断ソリューションを紹介

横浜, 横浜, JAPAN, November 10, 2026
/EINPresswire.com/ --
日本・横浜、2026年11月 –
米国に本社を置く産業用切断システムおよびソフトウェアのメーカ

ー、ハイパーサーム・アソシエイツ（Hypertherm
Associates）は、11月12日～14日に神奈川県横浜市のパシフィコ横浜
展示ホールC・Dで開催される「2026日本ダイカスト会議・展示会（J-DEC
2026）」において、プラズマ切断技術を紹介します。

日本ダイカスト協会が主催するJ-
DECは、ダイカスト業界が一堂に会し、最新の設備、製品、製造技術を紹介する展示会です。会場では、ハイパーサームのPowe rmax®、MAXPRO200®、XPR®の各技術が展示されます。

進化するダイカストの要求に応えるプラズマ切断ソリューション
ダイカスト部品の大型化・複雑化が進む中、メーカーは、難しい形
状や厚肉部に対応でき、かつ生産ニーズの変化にも柔軟に適応でき
る切断プロセスを模索しています。用途によっては、厚みのある湯
口（ゲート）や湯道（ランナー）が従来の加工方法では課題となる
こともあります。

プラズマ切断は、こうした要求の厳しい鋳造品を加工するためのもう一つの選択肢となります。ロボットによる自動化と組み合わせることで、複雑なキャビティ部などアクセスしにくい箇所にも対応でき、切断プログラムの調整により、さまざまなワークや設計変更にも柔軟に対応できます。

アルミダイカストの用途では、ウォーターインジェクションプラズマ技術が、鋳造品の切断・加工における新たなアプローチとなります。プラズマアークの周囲に水を用いることで、熱切断に伴うスパッタやヒュームの抑制に寄与し、後工程（二次加工）の削減にもつながります。

J-DEC
2026では、ハイパーサームとパートナー企業が、ハイパーサームの切断技術にロボットインテグレーションと地域での豊富なアプリケーション知見を組み合わせ、さまざまなプラズマ技術をダイカスト生産へどのように活用できるかを紹介します。D-08ブースでは、ハイパーサームとIS-TAIL（株式会社アイテール）が共同で、ダイカスト向けにXPR、MAXPRO200、Powermax、Robotmasterの各技術を展示します。

SANMEI
MECHANICALはXPRシリーズを用いたダイカスト向けアプリケーションを、SUNFIELDはトリミングシステムソリューションの一環として、XPR 、MAXPRO200、Powermax、Robotmasterを紹介します。また、HANSHIN
TECでも、来場者の皆様にXPRソリューションについてご案内します。

「ハイパーサームは、世界各地でさまざまなダイカスト用途を支援してきた経験を有しており、その経験と知見を日本のものづくり企業の皆様にお届けしたいと考えて

います」と、ハイパーサーム・アソシエイツ 日本担当セールスディレクターのWagner Turri（ワグナー・トゥーリ）は述べています。「パートナー企業やお客様と緊密に連携し、それぞれの切断課題を深く理解した上で、お客様の製造ニーズに最適なプラズマ技術の活用をご提案してまいります。」

J-DEC
2026にご来場の皆様は、ぜひハイパーサームおよびパートナー企業のブースにお立ち寄りください。ダイカスト用途、切断に関する課題、生産要件についてご相談いただけるほか、展示するプラズマ技術についてもご紹介します。

ハイパーサームのソリューションの詳細は、こちらのウェブサイトをご覧ください：https://www.hypertherm.com/ja/solutions/appl ications/cast-trimming

Cherrist Chuah
Hypertherm Associates
+65 6841 2489
Visit us on social media:
LinkedIn
Facebook
YouTube
Other

This press release can be viewed online at: https://www.einpresswire.com/article/955742098 EIN Presswire's priority is source transparency. We do not allow opaque clients, and our editors try to be careful about weeding out false and misleading content. As a user, if you see something we have missed, please do bring it to our attention. Your help is welcome. EIN Presswire, Everyone's Internet News Presswire™, tries to define some of the boundaries that are reasonable in today's world. Please see our Editorial Guidelines for more information.
© 1995-2026 Newsmatics Inc. All Right Reserved.